

はじめに

本書は、拙著『アラビア語の入門』の続編としてまとめたものです。実は『アラビア語の入門』では頁数の関係から、初学者が学ぶべきアラビア語の文法の半分ほどしか扱うことができませんでした。そのため同書を勉強された読者のみなさんから続きを早く出してくださいとの熱心な要望が多く、その後半部分をカバーすべくまとめたのが本書です。前著同様、本書もやはり話すことと書くことに同じウェイトを置いて、オールラウンドにアラビア語が身につくように心がけ、動詞を中心に会話編と文法編が交互にでてくるように配慮しました。もちろんアラブに関する文化的情報も多く盛り込んであります。

本書の内容の中心は、何とんでもアラビア語のさまざまな形の動詞の勉強にあります。一見そのあまりの複雑さに、はじめて学習される方は圧倒されるかもしれませんが、これがアラビア語の最大の特徴なのです。この部分をぬきにしてはアラビア語を理解することはできません。アラビア語の動詞の形は、人体に喩えていえば骨格に相当するもの。この骨格をしっかり理解しなければ外側の肉付きを理解することはできないのと同じです。枝分かれしたさまざまな形の動詞がいくつも出てきて、さらにそのひとつひとつから分詞や動名詞などが一定のパターンで生み出されていきます。

さて、本書によって一応アラビア語の基礎の勉強は修了したことになります。それから後は読者のみなさんの自由です。ご自分の関心に合わせてアラブ世界に果敢にチャレンジしてください。

最後に、本書のアラビア語に関して厳正にチェックしていただいたシリア人の友人で、著名なアラブ文学者、詩人であるムハンマド・オデイマ氏に謝意を表します。

本田孝一